

題 定置網のペーパー模型

主査 樋田史郎

定置網

定置網漁業は、神奈川県の沿岸漁業生産量の約3/4を生産する重要な漁業です。

定置網は、読んで字のごとく漁場に固定する網で、いわば罾のような網です。ただし、そのスケールはとても大きく、ランドマークタワー1本分の大きさがあります。

定置網の構造や魚を獲る仕組みについては、当場のウェブページ「相模湾の定置網(ていちあみ)漁業」<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/jx3/cnt/f532586/p1045256.html> で解説しています。とはいえ、百聞は一見に如かず、様々な方向から眺められる模型を見ていただくに如くはありません。

見学できる定置網模型

定置網の模型は、当場の1階フロアの展示スペースにあり、自由にご覧いただけます(施設見学のご案内 <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/jx3/cnt/f460005/index.html>)。展示している定置網模型は、<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/jx3/cnt/f460005/p1193246.html> でお示したものがご覧いただけます。とはいえ、平日に当場にご足労いただかねばなりません。

漁業体験研修の説明に

私が担当する普及指導の業務の中に、漁業への就業支援を図る漁業体験研修の開催があります。見学を受入れ可能な操業形態であること、漁業経験が無い人でも就業しやすい雇用型漁業であることから、定置網で漁業体験研修を実施しています(例 令和5年3月7日実施、「漁況情報・浜の話題」<https://www.pref.kanagawa.jp/documents/25026/22-12.pdf>)。研修では現場に行く前に定置網について説明しますが、当場の模型を漁港にもっていくことはできず、午前0時ごろであり模型を見るために当場に移動するのも大変なので、持ち運びできる模型が欲しいと感じました。

定置網のペーパー模型

さてこの度、当場にご足労いただかず皆様のお手元で見てもらえるよう、あるいは漁業体験研修の場面で使えるよう、定置網(二段落し網)のペーパー模型を作りました。

紙工作に挑戦してみてください。



定置網ペーパー模型「二段落し網」の作り方

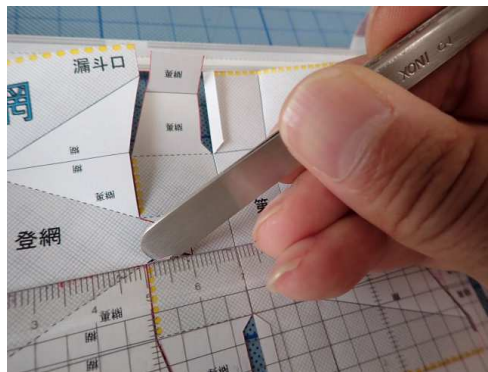
【1】本体の作成

(1)型紙の印刷

A4の普通のプリンター用紙でかまいません。

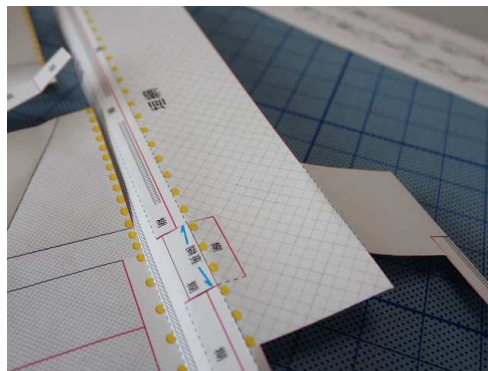
(2)切り抜き

赤線をカッターナイフで切り抜きます。

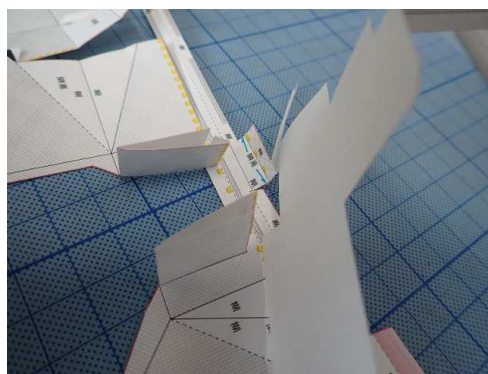


(4)破損しやすい部分の切り抜き

折り癖を付け終わったら、全ての赤線を切ります。



次の図の緑丸印で示した付近は破損しやすいので、(4)で切ることをお勧めします。



(3)折り癖をつける

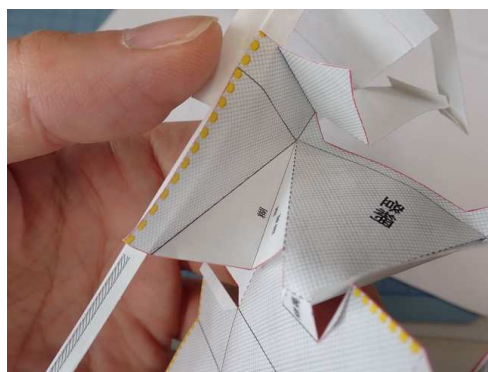
点線が山折り、実線が谷折りです。

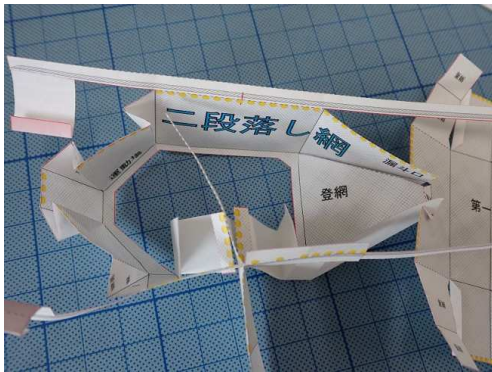
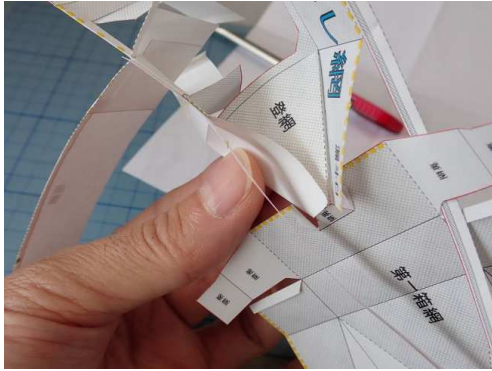
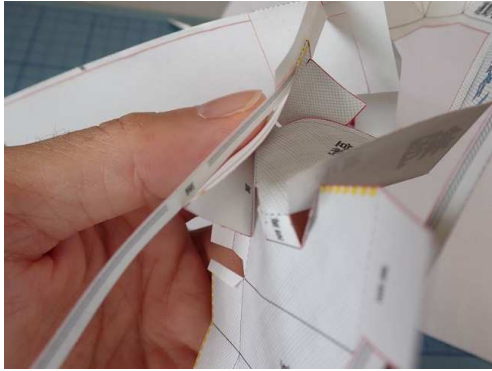
定規を使ってシャープに折ってください。

山折りも谷折りもかまわず、一旦すべて谷折り(定規で折る場所を定めやすい)で折り癖を付けた後に、山折りを折りなおすことをお勧めします。

(5)網の立体化

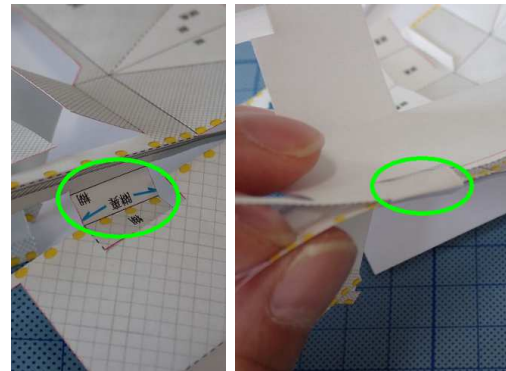
山折り・谷折りで畳み込みます。





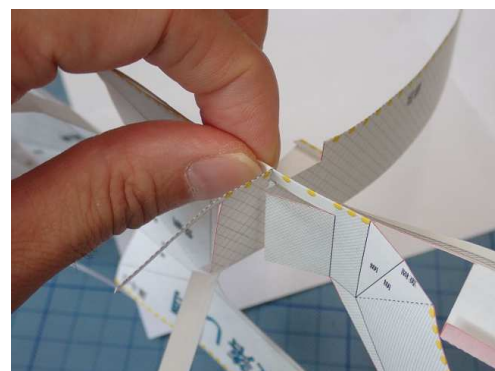
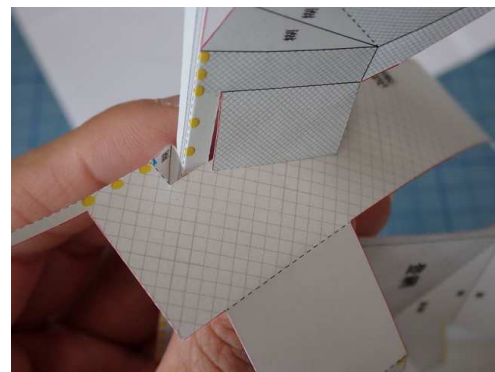
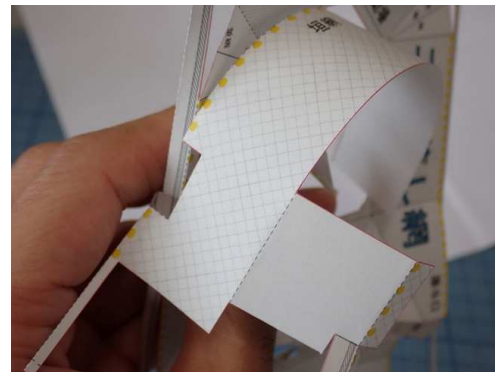
(6b)谷折りで巻き込むポイント

次の図の緑丸印の谷折りで、「垣網」が「側張り」を巻き込みます。



(6c)「垣網」を回転させるように

「垣網」の長い側を、回転させるように「運動場」の海底の開口部にくぐらせます。

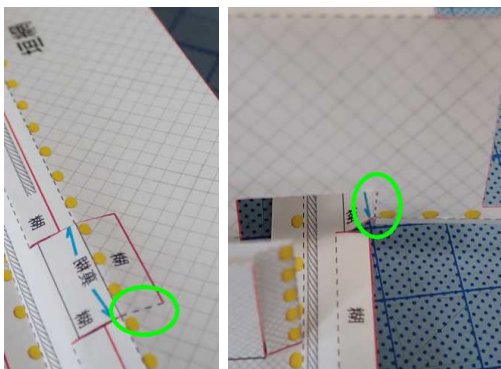


(6)「垣網」の取り付け部分の折り込み

ちょっと複雑ですが、頑張って折り込んでください。別パーツとせず一体に、片面印刷で浮子や網の絵を再現、海底に開ける運動場の網の表現等、作者のコダワリでパズルのようにになっています。

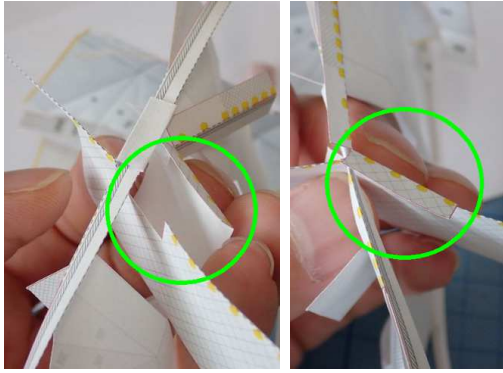
(6a)重要ポイントの山折り

次の図の緑丸印の小さな山折りの部分が「垣網」を「側張り」と直角にする重要ポイントです。



(6d)切り欠きを補う部分

「垣網」の型紙の都合で生じた切り欠きを補う部分を巻きます。

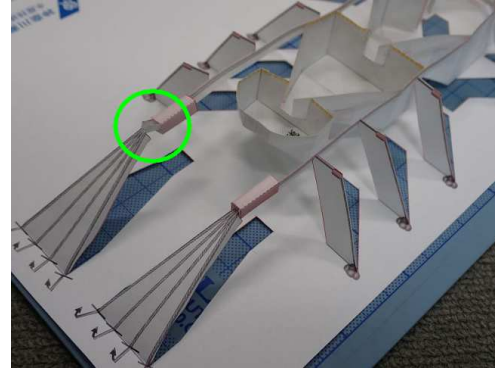


【2】台座の作成

台座型紙は、切る・折るのみで、貼り付けはありません。

普通のコピー用紙で作れますが、厚紙の方がよいでしょう。

本体型紙の「台浮子」の中に錨から延びるワイヤーを挿入します。



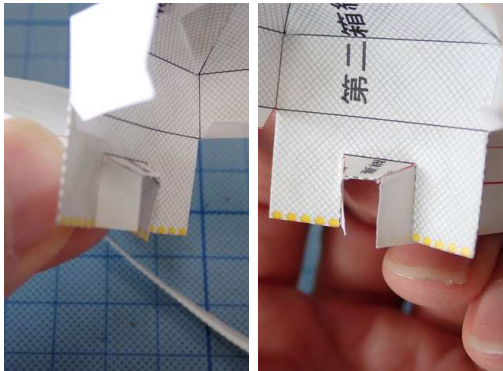
(7)貼り付け

糊・接着剤で貼り付けます。

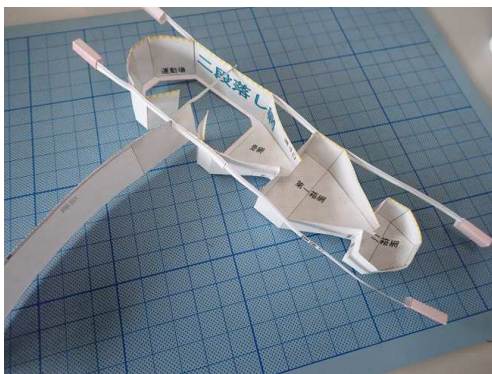
裏糊の糊代には裏側に塗布してください。

「側張り」等の細長い部分は破損しやすいですが、折って貼り付けると強くなり扱いやすくなります。

「漏斗口」の付近は、ずれやすいですが、水面が一致するように頑張って貼り付けてください。



本体の作成完了



【3】おまけパーツ

図を参考に自由に整形し、模型の中に入れてください。



平均的な潮流に乗って魚群が来遊します。

垣網に進路を阻まれた魚群は、沖に向かって逃げ、運動場に入ります。

運動場をぐるぐる泳ぎ回るうちに、登網を登り、漏斗口を通り、箱網に入ります。

【完成見本】

